

寒冷地向け **ズバ暖マルチ7** ご採用事例

GHPからのEHPに切り替える事でランニングコスト削減 システムリモコンの採用で空調機管理も改善



- ご採用機種**
- ズバ暖マルチ7: PUHY-WP630SDMG3 1台
 - PUHY-WP450SDMG3 2台
 - PUHY-WP280SDMG3 1台
 - ズバ暖マルチR2: PURY-HP450SDMG3 1台
 - システムリモコン: PAC-SF50AT

総合葬祭ホール 報恩会館 柏崎 様 (青森県八戸市)

報恩会館柏崎様は青森県八戸市を拠点とする八田グループ 報恩会館の中心施設として地域に密着した葬祭サービスを提供しています。
今回従来より利用していた施設を移転し、新しい施設を建築するにあたり既存施設で使用していたGHP(ガスヒートポンプエアコン)がランニングコスト、メンテナンス費用が掛かることから電気式の空調機への切替を検討いただきました。機器選定の際に、施設周辺の年間最低外気温度が-7℃程であることから当社新製品ズバ暖マルチ7の仕様と合致するためズバ暖マルチ7を選定しました。
当社最新式の寒冷地向け空調機 ズバ暖マルチシリーズと共に施設内の空調機を集中管理可能なシステムリモコンを採用いただき施設全体を快適に管理いただいております。

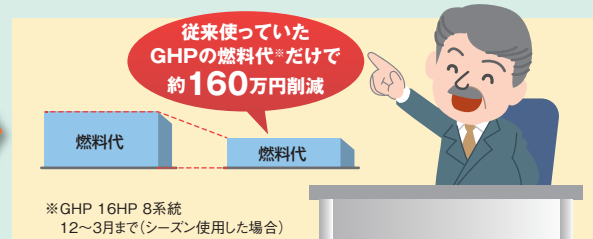
お困りごと

ガスヒートポンプだと燃料代も掛かるし
メンテナンス費用も結構高額になる。



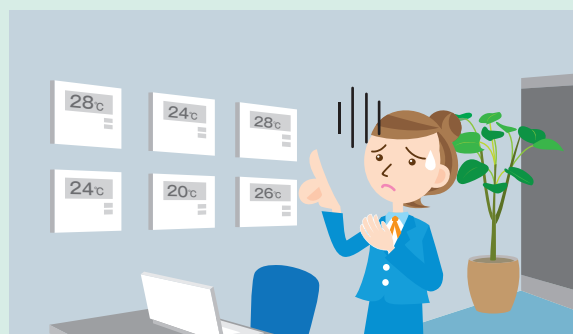
移転前の施設では、GHPの空調機を採用。

電気式に切り替えても電気設備は移転前の
施設と変わらず、燃料代が掛からなくなった分、
ランニングコストが削減可能。



移転後の施設では、電気式空調機を採用しているだけでなく、LED照明など最新の省エネ機器を採用いただいております。

部屋が多いので個別リモコンで
運転を管理するのが難しい。



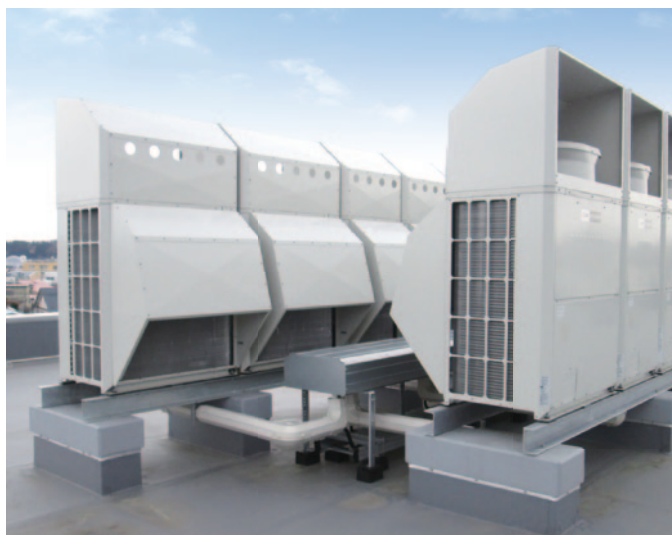
移転前の施設では個別リモコンで各部屋の空調機を管理。

集中管理可能なシステムリモコンを使う事で
空調機を事務所で一元管理可能。



移転後の施設では、システムリモコンで集中管理できるので空調機の消し忘れ防止にもつながっています。

寒冷地向け ズバ暖マルチ7 ご採用事例



室外機への雪の侵入を防ぐ防雪フードや室外機からのドレン水が滞留しないよう架台を設置するなど、寒冷地での対策も万全



厳かな雰囲気を出し出す部屋では天井埋込形の空調機を採用
静かな部屋でも空調機の声が気になりません。



事務所で各部屋の空調機の
状態を一元管理可能です。

お客様の声



株式会社 報恩八田
支配人
上村 浩一 様

今回施設を新築移転するにあたり、電気式の空調機の採用を検討しました。他系列施設では、既に電気式の空調機を採用しておりましたが、新施設では天井も高いため朝の暖房立ち上がりなど心配しておりました。

現在1冬超えて使用しましたが、寒冷地向けの機種という事もあり、懸念していた暖房立ち上がりも全く問題ありませんでした。新施設は移転前の施設よりも規模が大きく、電気代の増加が予想されておりましたが新型で省エネ性の高い空調機を初めLED照明など各種省エネ機器を納入する事で電気代としては移転前の施設とほぼ同等で運営できています。

結果として従来GHPの燃料代として掛かっていた費用が削減できた事になり、ランニングコストも下がって大変満足しています。

三菱電機株式会社 冷熱システム製作所 〒640-8686 和歌山市手平6-5-66